## 自主検査チェック表(定期)

## 名称 〇〇ホテル

77-73-2	. 村 <sup>一</sup> A		1. ノエソン 衣 ()	>y1/	<u>1</u> H	1441		<u> </u>		
確	点検者 氏名 消防 二郎 ⑩	氏名	氏名	氏名		点検日	4/1	/	/	/
認	防 火	氏名	氏名	氏名	ED	結 果	<b>息·</b> 否	良•否	良•否	良•否
	実 施 項 目		確 認 箇	所						
7-11	(1) 無届の増改築等	無届の増改築を行ってい	1/2L1カ)				ν			
建	(2) 外壁	<del> </del>				レ				
築		仕上げ材にひひ割れ、脱落がないか。					<del></del>			
	(3) 天 井						V			
構	(4) 屋外階段	結合部分に、緩み、ひび割れ、腐食、老朽等はないか。					V			
	(5) 手すり	支柱が破損、腐食、取付け部に緩みがないか。					レ			
造	(6) 消防隊非常用進入口	表示されているか、進入傷害はないか。					V			
	(7) 避難経路 (建物外周) 避難経路の幅員 70 c m以上確保されているか。避難障害物品がないか。					V				
	(1) 開口部 最終の避難口は円滑に開閉できるか。避難障害物品がないか。						レ			
防		① 防火区画を構成する壁に破損がないか。					$\nu$			
		② 自動閉鎖装置(ドアチェック等)付の防火戸が最後まで閉まるか。					ν			
火		<ul><li>・ 常時閉鎖式は最大限まで開放して閉まるまでを確認する。</li></ul>								
		・ 煙感知器連動は、防火戸を止めているマグネット等を手動により								
	(A) =1 A (A)	外し自動的に閉鎖するか確認する。								
	(2) 防火区画	<ul><li>③ 防水シャッターの陰</li></ul>		ニーニー	谷まで	 悠下 <del>は</del> ス	レ			
施			③ 防火シャッターの降下スイッチを作動させ、防火シャッターが最後まで降下する							
			か。 <ul><li>・ 手動式の場合は、手動で作動させ、防火シャッターが最後まで降下するか。</li></ul>							
					190	// 30	<del>                                     </del>			
設			ターが閉鎖した状態で、	間が生しないか。			レ			
		⑤防火ダンパーの作動					V			
避	(1) 廊下・通路等	①有効幅員が確保され					V			
			備・器具等の障害物を設置				レ			
		<del></del>	室等に掲示してあるか。(	宿泊施設以外は廊下	等に掲	示)	レ			
難		① 手すりの取付け部の	緩み、破損がないか。				レ			
	(2) 階段	② 階段室に設備・機器	等の避難障害物を設置して	こいないか。			$\nu$			
施		③ 非常用照明がバッテリーで点灯するか。					レ			
			上支障がないか。(避難方				レ			
設	(3) 避難性の避難口	②避難扉の錠は内部か		7-31-0/11 (8)			レ			
			入口・屋外への出入口の付	 お丘に暗実物はさないか	7.2		V			
		① 可燃物品からの保有		1万元に中央日がはない。	7-0		レ			
火										
気	(1)厨房設備等	② 異常燃焼時に安全装置は適正に機能するか。 ③ ガス管は亀裂、劣化、損傷していないか。				レ				
						V				
設			④ 油脂分を発生する器具の天蓋及びグリスフィルターは清掃されているか。				レ			
備		⑤ 排気ダクトの排気能力は適正か。ダクトは清掃されているか。				レ				
具	(2) 石油、ガスストーブ	① 自動消火装置は適正					レ			
		② 火気周囲は整理整頓されているか。				レ				
電気設備	(1) 変電設備、発電設備	① 電気主任技術者の資	格を有する者が検査を行っ	っているか。			レ			
		② 変電設備、発電設備の周囲に可燃物を置いていないか。				レ				
		③ 変電設備、発電設備に異音、加熱はないか。				レ				
	(2) 電気器具	① タコ足配線を行っていないか。				レ				
		② コンセントは年1回以上ほこり等を清掃しているか。					ν			
消		① 消防設備点検資格者の資格を有する者が点検を行っている	i 絵を行っている   :	実施日	並	成29年	4月	1 日		
	(1) 消防用設備等の保守点検	か。	1.ロベ色はで出りの日かか	MXC11つ (V'3)						
防	及び消防長への報告	77-0			実施日		年	月	日	
	次U1月的及1、V7和日									
用		② 年1回消防長へ報	告を行っているか。	1	報告日	並	成29年	4月	1 目	
設	(2) 消防用設備等の電源遮断	 自動火災報知設備の電池	原の遮断を行っていないか							
g. 22 -	(3) 非常警報設備の表示灯の断球	非常警報設備の表示灯の					<del> </del>			<del> </del>
備	(4) 避難器具	新用書報試備の表示別の関係がないが。							<del> </del>	
等	(5) 誘導灯	遊舞者具等の設直性直は適正が。 腐食、降下障害物はないが。 取扱説明書があるが。								
寸	(6) 防炎対象物品	<del></del>	スプススプラングで ノレン等は防炎性能を有	ナス版な使用! アハ	スナい					<del> </del>
	(ロ) アルス対象が旧日	ルーテン、しゆりにん、	ノレン守は別次性形を有	y る物を使用してい 	らい。		<u> </u>			
訓	(1) 総合訓練(夜間マニュアル訓練)	年1回以上実施している	るか。		実施日	平	成29年	4月	1日	
練	(2) 如公訓姑	年1同以上学歩いてい			宝埞口		午			<del> </del>
	(2) 部分訓練	年1回以上実施している			実施日		年	月	日	
\•/	この表に記載された設備等で該当がお	トッペートのコニュナルトコ								

- ※ この表に記載された設備等で該当がある箇所のみ記載する。
- ※ 不備・欠陥がある場合は、速やかに改修する。
- ※ この点検表に基づき年4回以上実施し、結果欄は、〇×で記入する。
- ※ 消防用設備等の保守点検及び消防長への報告欄は、点検実施した年月・結果について記入し、消防長へ報告した年月日を記入する。
- ※ 訓練欄は、消火、通報、避難訓練(総合訓練)を実施した年月日、部分訓練を実施した年月日を記入する。